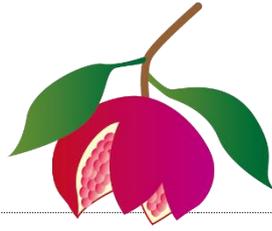


守谷ボランティア NEWS

2021年9月号(毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1
守谷市市民交流プラザ2階
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320
Email: moriyaborantia1@themis.ocn.ne.jp
ホームページURL: http://moriya-cac.org/
開館時間: 午前10時~午後6時(午後9時まで延長可)
休館日: 月曜日、年末年始

市民活動の幅を広げる

「はじめてのインスタ講座」

市民活動を発信するツールとして「Instagram」を始めてみませんか? 大学生が教える初めてのInstagram講座です。

- 会場 市民活動支援センター会議室
- 日時 9月23日(木)祝日
午前の部 10:30~12:00
午後の部 13:30~15:00
- 定員 各回12名
- 参加費 無料
- 持ち物 スマホ、筆記用具
- 申込方法 9月17日(金)から電話で申し込む
- 申込・問合せ先
市民活動支援センター ☎ 46-3370



講演会 誰もが遊べるインクルーシブ公園

インクルーシブ公園とは障がいのある子もいない子もみんな一緒に遊べる公園です。日本で初めて、実現に導いた龍円愛梨さんによる講演会を開催します。

- 講師 龍円 愛梨氏(東京都議会議員)
- 日時 10月10日(日)
- 第1部 講演会 13:00~14:30
会場定員 40名 オンライン定員 30名
- 第2部 ワークショップ 14:40~15:30 会場定員 20名
- 会場 守谷市民交流プラザギャラリー ●参加費 無料
- 申込方法 9月17日(金)から電話で申し込む
- ※オンライン参加者は市民活動支援センター
ホームページから申し込む
- 協力 守谷にじいろ会 ●主催・申込・問合せ先
市民活動支援センター・守谷市 ☎ 46-3370



登録団体活動情報 9月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日(第5金曜日は休み) 10:00~12:00	間宮 45-3066
もりや花のまちづくり 守谷駅西口花壇の整備	守谷駅西口花壇	最終(月) 8:00~10:00	山口 090-2742-2619
大柏里山の会 谷津田の草刈り、ゴミの回収作業	大柏下ケ戸(元はるにわカフェ前)	第2(日) 9:00~11:00	高木 090-1268-0269
健幸ウォーキングもりや 調査ウォーキング	HP 掲載又はお問い合わせ	第4(火) 午前	横山 070-2818-5601
守谷おりがみクラブ おりがみ教室	守谷市民活動支援センター	第2(土) 13:30~15:30	川名 090-7242-4888

助成金情報 *内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

社会教育	~9/10 必着 未来を強くする子育てプロジェクト 住友生命保険 https://www.sumitomolife.co.jp/
社会教育	~9/22 必着 スミセイコミュニティースポーツ推進助成プロジェクト 公益財団法人住友生命健康財団 https://skzaidan.or.jp/
福祉・社会教育	~9/24 重い病気を抱える子どもの学び支援活動助成 公益財団法人ベネッセこども基金 https://benesse-kodomokikin.or.jp/
地域活動・まちづくり	~9/30 公園・夢プラン大賞2021 一般財団法人公園財団 https://www.prjf.or.jp/



編集後記

災害時に愛犬や愛猫と一緒に避難できるか不安に思う人は多いです。ペットが苦手な方もいるので同行避難は難しいのが現実です。

守谷市はペット同伴避難所の検討会を開催し、マニュアル作成を進めています。トラブルを防止や他の避難者に迷惑をかけないためにも日頃から、無駄ぼえをさせない、ケージやキャリーバッグに入るのを嫌がらないといった基本的なしつけが必要です。飼い主さんお願いします!



こんにちは！守谷のボランティアさん

「守谷傾聴ボランティア・ジャスミン」の活動に参加・取材に行ってきました！

2021年8月11日（日） 13:00～14:00 @ツクイ守谷

はじめまして！ 8月～9月にかけて守谷市民活動支援センターでインターン中の、庄野と朝賀です。今回は私たちが参加と取材をさせていただきました。



今回の取材先は…
守谷傾聴ボランティア・ジャスミンです。

★傾聴ボランティアとは★

話に耳を傾けて聴き、自立支援と明るく前向きになるまでのお手伝いを行うことです。相手の話を否定しないで、受け止めて話を聴くトレーニングを積んでお話を伺います。傾聴を通して寄り添い、心のケアを行うことを目的としています。

今回取材させてもらったジャスミンは、福祉施設や個人宅に訪問してお話を聴いたり、電話訪問を行ったりしています。ジャスミンでは傾聴を、相手の感情をそのまま受け止めて「心のエネルギー」を引き上げるコミュニケーション技術としており、その考えのもとボランティア活動を行っています。



★活動スタート★

13時にツクイ守谷に到着、活動がスタートしました。まず初めは挨拶から入り、最初は天気のことや最近の自分の話題などをお互いに話し合います。話が盛り上がると、話し手さんの過去の身の上話なども話していただきました。この時あいづちを入れたり、目を見て話を聴くことが話を引き出すことにつながると改めて実感しました。さらに、こちら側も軽く自分の話をするだけで話しやすくなるとも感じました。

また、この団体の代表者の神谷勲さんは、感謝の言葉をかけられるとやりがいを感じるとおっしゃっていました。「ボランティア先の施設の利用者さんの生活がより楽しくなってくれば」とのことでした。このように、話す事で心が整い、日々の生活が明るくなることも期待できる、魅力的な活動でした。



★取材しての感想★

様々な人の話を聴くことは、話し手の心に寄り添うだけでなく、聴いている自分たちにも異なる視野の発見につながりました。“話す”ということは、人と人をつなぎ、心の健康のためにもなる大切なものなのだなど改めて実感しました。

<取材：庄野、朝賀>